

## 常任委員会

### 消防署日新出張所

2018年解体工事着工

2020年3月末新庁舎完成へ

### 総務委員会

富岡 隆 委員長

1978年に建設された消防署日新出張所建替え事業にかかわる解体工事および改築工事期間中の災害対応について報告があり、解体工事は2018年から開始し2020年に本格運用となっています。現在ある日新出張所に配置している「消防隊」は錦岡出張所、「救急隊」は新富出張所にそれぞれ配置し、日新出張所で行っていた業務や災害対応を行います。



消防署日新出張所

その他、平成29年12月に発生した大町の火災について報告があり、委員から火災で住居を失った方への対応や繁華街における火災防止策について質疑が交わされ、消防として防火パトロールや厨房などの点検も含め注意喚起を進めていくことが示されました。

## アスベスト飛散による

### 市民の健康への影響を懸念

### 厚生委員会

松尾 省勝 委員長

旧トマモール解体工事に伴い、建物には、アスベスト(石綿)が使用されていることが判明されており、解体工事の工程が法令に従い平成28年12月から平成29年末までの工期で予定され工事が行われていました。しかし、アスベスト除去作業による「飛散防止」の措置について、市民から通報が寄せられ、市と労働基準監督署が立ち入り調査し、是正指示をするが、改善が見られなかったため、作業停止を命じました。

この報告を受け、委員からは、この重大性を認識できておらず、早急に対応すべきこととしながら、場当たりの対応に終始しているなど重大な問題であるとの指摘がありました。

市側は、地域住民の不安解消に向けた改善策を事業社に強く求めていくとしました。



旧トマモール解体工事

## ウトナイ交流センター展望施設

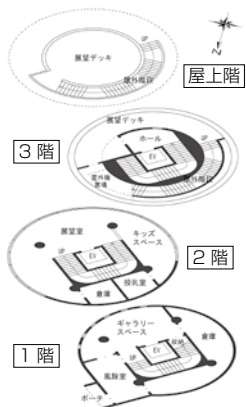
平成30年度内に開設

### 文教経済委員会

宇多 春美 委員長

苫小牧市中小企業振興計画(案)策定については、中小企業振興のための3つの柱に基づき40事業の施策を整備。小規模企業者(中小企業の約9割を占める)についても振興に取り組む、人材確保に関しては研修会等の支援策を進める、事業主に対しても活用できるものを盛り込む、障がい者雇用に対しても関わる事業や助成についても計画に入れ進めることなどが質疑されました。

ウトナイ交流センター展望施設整備事業の概要については、地域の要望や環境省・ウトナイ湖サンクチュアリとの検討を踏まえ、自然環境との調和を図りながら、集客力向上による地域活性化を促進することが目的の事業で、屋上展望デッキもある高さ17mの3階建となります。



ウトナイ交流センター展望施設 平面図

## 苫小牧市営住宅整備計画(案)は

閉会中に継続議論

### 建設委員会

越川 慶一 委員長

市営住宅は、8割以上が昭和60年までに建設されており、建物の老朽化が著しく将来の人口動向および財政状況を踏まえると、管理戸数の適正化を図るとともに、安全で安心な住環境整備を行う必要があることから、苫小牧市営住宅整備計画(案)が示されました。



苫小牧市営住宅

各委員から追加の資料要求もあり、さらに慎重な議論を行うため、1月29日の閉会中に改めて委員会を開催することにいたしました。

また、平成29年10月の台風21号の影響による強風で、日新町の市営住宅において自転車置場が損壊し、付近に駐車していた車両2台に接触、損傷を与えた件について、発生原因や被害者との対応を含む事故後の処理および今後の対応について説明を受け議論しました。